

ほほえみ 第127号



5月、6月と盛岡では爽やかな季節となっています。ほほえみ読者の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。最近、地球温暖化のためか、真夏の暑さが厳しいですが、6月あたりが最も過ごしやすい気候なのかもしれません。マスク生活が続いております。夏にマスクをして過ごすのは大変で、早く、ワクチン接種、新型コロナ肺炎の終息となって、マスクなしの生活に戻りたいものです。

割引

物の値段などは、何割引きとか何パーセントオフとか、非常によく目にします。一般には、コスパが良いとか、お値打ちとか、何か得をするイメージがあります。定価というものがある、そこから値引きされることを意味します。しかし、最近は定価がないものも多くなったように思います。

さて、この割引という言葉は、行動経済学では、日常生活の用法とは少し異なった意味で捉えられています。どのように違うかという、時間によって価値が変わるという点です。今、一万円もらえるのと、一年後に一万円もらえるのでは、金額はまったく同じですが、今一万円もらえる方が良いという人が多いのです。逆に、一年後の一万円は、今現在の一万円よりも安く見積もられていることになり、一年後の一万円は割り引かれていると表現されます。人間は良いことは先取りしたいものなのです。

ウォルター・ミシェルという心理学者が、有名なマシュマロ実験を行いました。幼児に、目の前の1個のマシュマロを食べても良いし、我慢ができれば3個のマシュマロがもらえると説明します。すると、目の前のマシュマロを食べる子もいれば、我慢して3つもらった子もいるのですが、その後の子どもの成長を観察していて、彼はあることに気がつきます。我慢ができた子の方が成績が良く、社会的にも高収入なのではないかということであり、後年の研究で証明されました。つまり、割引には個人差があること、割引の作用を抑えることができる人間とそうでない人間は、子供のころから差があるということです。この研究によれば、割引をコントロールができるということは、人生において差をもたらします。一個のマシュマロで、その子の将来が予測できるなど、誰が予想したでしょう。

ところで、悪いことに関してはどうでしょうか。良いことは先取りしたいものですが、普通、人間は悪いことは後回しにします。夏休みの宿題は、計画的に終わることは少なく、最後の一日二日まで残されます。符号が逆向きですが、やはり割引の効果が示されるということです。

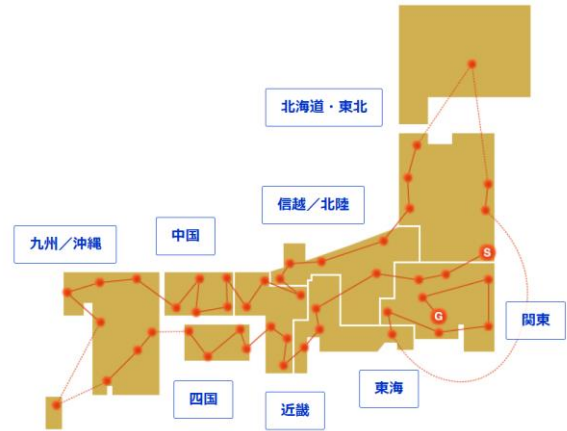
毎年、今年こそ早く夏休みの宿題を済まそうと思っても、そうはいかないのが人情ですが、行動経済学の面白いところは、現実をよく表現するだけでなく、その対処も示しているところです。どうすれば、割引の効果を軽減し、期日までに宿題を済ませることができるのか……。要点は、課題を分割することにあります。宿題を3分割するなどして、仕上げる日を決めておくと対処できるのですね。



聖火リレー in 岩手

岩手の聖火リレーは、6月16日から18日までの日程で行われる予定となっています。今でも東京オリンピックが行われるのか、日本国民自体も半信半疑ですが、多分、現時点で中止とは言っていないのでやるのでしょう。聖火リレーは、盛岡市は中央通り2丁目、盛岡八幡宮で行われるようです。

岩手の後は、静岡に飛んで、その後は関東をリレーするようですが、これだけ行動が制限された環境で、聖火リレーだけが粛々と進んでいくことには違和感がありますね。



薔薇の季節

五月下旬から薔薇の蕾がふくらんできましたが、トップバッターの薔薇たちが咲き始めています。私の育てているものの中では、ラブソディー・イン・ブルー、フェリシア、レイニー・ブルー、カーディナル・ド・リシュリュウが開花しています。フェリシアは、植え付けて2、3年は不調でしたが、今年は沢山花を咲かせそうです。オールド・ローズは生育し始めるのに時間がかかるようですが、一旦、生育し始めると大きく成長するようなので、3年の準備期間が必要だったということでしょう。気が長いです。

写真ではわかりませんが、フェリシアはハイブリッドムスクという系統で、素晴らしい香りも楽しめる薔薇です。典型的な薔薇の香水のような香りです。朝には周囲に香りがたちこめます。



フェリシア

MEMO

6月のがん化学療法科の予定

6月1日	診療応援(佐々木先生)
6月3日	診療応援(平出先生)
6月8日	診療応援(工藤先生)
6月10日	診療応援(平出先生)
6月15日	診療応援(佐々木先生)
6月17日	診療応援(平出先生)
6月20日	父の日
6月22日	診療応援(工藤先生)
6月24日	診療応援(平出先生)
6月29日	診療応援(佐々木先生)



父の日も忘れないでね。